

目次

□巻頭言

メーカーの技術ポテンシャル……………安河内 春 雄 / 1

□公害防止対策の現状

海浜清掃の機械化……………岡 崎 長 宏 / 3
 アスファルトプラントの防音, 防塵対策……………南 沢 武 彦 / 7
 ベッチャプラントの防音, 防塵対策……………青 山 嘉 博 / 11
 竹中式連続地下壁構築用掘削機械装置とその実績……………三 浦 満 雄 / 13

グラビヤ—公害防止対策の現状

□パイプラインの布設

米国例を中心にみたパイプラインの布設……………永 尾 勝 義 / 17
 海底パイプラインの布設工事……………清 塚 芳 光 / 21
 陸上パイプラインの布設……………丸 林 忠 孝 / 26

□随 想

ある特派員との会話から……………北 川 俊 夫 / 32
 けた架設機(ベント式)による橋げた架設……………高 山 岡 本 博 / 34
 硬土盤の浚渫について……………岩 田 尚 生 / 39

□第6回トンネル工学シンポジウムより

諸外国におけるトンネル掘進機に対する見解……………三 谷 健 / 46
 諸外国におけるトンネルシールド機(1)……………遠 藤 浩 三 / 49

□建設機械化講座 第93回

現場フォアマンのための土木と施工法

XVI. 機械化施工の安全指針

10. 鉄 道 工 事……………高 山 岡 縣 博 章 / 56

□工場めぐり

小松製作所小山工場……………渡 辺 和 夫 / 63
 キャタピラー三菱本社工場……………田 中 康 之 / 66
 佐 藤 裕 俊

□新機種紹介

日立 T 20 BR 無線ブルドーザ……………渡 辺 正 / 69

□建設機械化研究所抄報

試験研究報告 (No. 72)……………建設機械化研究所 / 70

□文献調査

エレベータリングスクレーパの将来性……………調 査 部 会 / 74
 文献調査委員会

理事会の開催…………… / 76

ニ ュ ー ズ……………(編 集 部) / 77

行 事 一 覧…………… / 79

編 集 後 記……………(柴田(吉)・小竹) / 80

◀表紙写真説明▶

日立 T 20 BR 無線ブルドーザ

日立建機株式会社

写真は日立 T 20 BR 無線ブルドーザ(油圧リフト付, 機関出力 185 PS, 総重量約 24 t)が製鉄所内のノロ処理作業に活躍しているところである。

本機は悪環境外から遠隔操作により安全かつ快適に能率よく作業できるように, 最新のエレクトロニクス技術を結集して設計されたもので, そのおもな特長は次のとおりである。

① 免許なしに誰でも運転でき, しかも応答性がよいので通常のブルドーザと同じ感覚で操作できる。

② 各種の安全回路を内蔵しており, 非常停止ボタンも備えているので, 操作上の危険はない。また耐熱, 耐振処置も十分に施してある。

③ 本体は高出力を誇る日立 T 20 B パワーシフトブルドーザであり, かつオペレータは長時間安全, 快適に作業できるので仕事の能率が上がる。